



学校だより 第6号
令和4年 7月 5日
足利市立毛野小学校
児童数 455名



7月

過去最短の梅雨が終わったかと思ったら、異例の暑さで夏がスタートしました。そんな暑さの中、6月末の授業参観・学年部会では多くの方にご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちは、保護者の方に見てもらえる喜びに、暑さを感じさせない頑張りを見せてくれました。純粋な子どもたちの想いを感じました。

さて、1学期も残すところ約2週間となりました。頑張った想いをもって締めくくることが、子どもたちは次への成長につながります。厳しい暑さが続きますが、子どもたちの応援団として、共に頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

たくさんのボランティアの方々に感謝！

今年度も、多くの方々に、子どもたちの安全を守っていただいたり、情操教育の一端を担っていただいたり、また教育環境を整えていただいたりと、たくさんのご協力をいただき、日々の学校生活が成り立っています。改めて感謝申し上げます。その活動の様子を紹介します。

【 朝の登校指導 】

3人の交通指導員さんと校外指導部の役員さんを中心に各町内で決めていただいた旗当番の保護者のみなさまのおかげで安全に登校できています



【 下校の見守り 】

5月の6年生の保護者さまから順に、毎日の徒歩での見守りを、黄色のタスキをかけ実施していただいています。また、2人の主任児童委員の方には、水曜日、4ヶ所を順に下校指導をしていただいています。安全を見守っていただき感謝です。



【 図書ボランティア 】

16名の図書ボランティアの方々が計画を立て、本の補修をしてくださったり、本を整理してくださったりしています。おかげで整頓された図書館で、楽しむように工夫毛野っ子の姿が多く見られます。



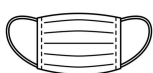
【 読み聞かせボランティア 】

13名のボランティアの方々が、下学年・上学年の日に分かれて、月1回 朝の時間、各クラスで読み聞かせを行っています。絵が見やすい大きい本があったり、録音された朗読をスマホ等から流したり、興味をもてるように工夫してくださっています。



【 あいさつ運動 】

毎月1回、民生委員・児童委員の方々が門の所で、あいさつ運動をしてくださっています。子どもたちも元気にあいさつしています。気持ちの良いあいさつが交わされ、元気に1日をスタートさせることができます。



過日のプリントでもお知らせしたように、記録的な暑さも伴い熱中症のリスクが高まっているため、登下校時・体育の授業・外での活動を中心にマスクを外すように指導しています。その際、距離の確保や会話を控える等も併せて指導しています。登校時、ご家庭でも同様の話をいただくとありがたいです。また、体調面等でマスクをしていると苦しくなるなどありましたら担任までご連絡ください。熱中症・感染症対策等心がけ、安全に元気に毎日を送っていきたく思います。

第1回 音楽集会

6月22日(水)、集会委員会主催で、音楽集会をリモートで行いました。栃木県に関する3択クイズを行ったり、6月の歌『♪さんぽ』を各教室で歌ったりしました。どのクラスからも元気な歌声が響いてきました。



1・2年生 歯磨き指導

6月23日(木)、校医の井本先生が1・2年生にリモートで歯磨き指導をしてくださいました。



☆ホームページで「共励」のカラー版も見られます。
☆スマートフォンにも対応しています。



4年生・南部クリーンセンター 出前授業・見学

6月20日(月)、市のクリーン推進課の方に来ていただき、「足利市のごみのようす」について出前授業をしていただきました。「正しいゴミの分け方・出し方」や「家から出たゴミの行方」、「南部クリーンセンターの役割」、「リサイクル」、「ゴミを減らすこと」などいろいろなことを教わりました。24日(金)には、実際に南部クリーンセンターに見学に行き、さらに学習を深めました。子どもたちからは、ゴミを減らす工夫をしていきたいやリサイクルすることを考えていきたいなどの感想を聞くことができました。ご家庭でも、ぜひ話題にしてみてください。



5年生・とちぎ海浜自然の家 宿泊学習

6月23日(木)～25日(土)、茨城県にある「とちぎ海浜自然の家」に宿泊学習に行ってきました。暑い中でしたが、塩づくりやなぎさ活動、ナイトハイクなど、仲間と協力し、真っ黒に日焼けするほど元気に活動してきました。スローガンである『海とふれあい！学んで、協力、楽しもう 2泊3日の大きな思い出』が実行でき、大成功な宿泊学習でした。

子どもたちの感想から、思い出の一部を紹介します。

☆ 2日目は、砂浜活動・なぎさ活動をしました。なぎさ活動で、海に入ることができました。波が強かったけれど、とても気持ち良かったです。さらに、砂浜でヒメバカガイという小さな貝殻を、家族の人数分見つけることができたので、おみやげができました。栃木県には海がないので、塩づくりや砂浜活動・なぎさ活動は、とても貴重な経験でした。とてもいい場所だったので、家族で行ってみたいです。



☆ 2日目は、塩づくりをしました。塩づくりは、けむりがすごくて目が痛かったけど、がんばって班のみんなと作った塩を味見したときに、少ししょっぱかったけどおいしかったです。次に、砂浜活動・なぎさ活動をしました。砂浜活動では、塩くみりレーや海と鬼ごっこをしました。塩くみりレーは、海に水を取りに行こうとした時、つまずいて転びそうになったけど、班のみんなが応援してくれたので全力で走りました。私の班が優勝したことを知り、うれしくてびっくりしました。なぎさ活動は、海に入ることができました。大きな波がきたときは、塩の味がしてしょっぱかったけれど、体まで海に入れて、とても楽しかったです。今は、コロナでなかなか家族と海に行けなかったけれど、久しぶりに海に入れて、とてもうれしかったし楽しかったです。

